



2022年2月10日

各位

会社名 株式会社ジャパンディスプレイ
代表者名 代表執行役会長 CEO スコットキャロン
(コード番号 6740 東証一部)
問合せ先 代表執行役 CFO 大河内聡人
(TEL.03-6732-8100)

第三者割当による調達資金の用途及び支出予定時期の一部変更のお知らせ

当社は、Ichigo Trustに対する第三者割当により、2020年3月26日にB種優先株式を発行（以下「B種優先株式第三者割当」といいます。）し、2020年8月28日にE種優先株式を目的とする第12回新株予約権を発行（以下「第12回新株予約権第三者割当」といい、B種優先株式第三者割当と併せて「本第三者割当」といいます。）いたしました。本日開催の取締役会において、本第三者割当に係る調達資金の用途及び支出予定時期の一部変更を決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 変更の理由

① B種優先株式の発行による調達資金の支出予定時期の変更

当社は、2020年1月31日付「資本提携契約の締結、第三者割当によるB種優先株式及び新株予約権の発行並びに主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」にて、B種優先株式第三者割当（調達総額504億円）に係る手取概算額499億3,000万円を、(i) 成長事業における設備投資に250億円（支出予定時期：2020年4月～2022年3月）、(ii) 運転資金に249億3,000万円（支出予定時期：2020年4月～2020年9月）に充当する旨を公表いたしました。

本日現在、(ii) については、予定どおり全額を運転資金に充当済みですが、(i) については、充当済金額は110億円に留まっております。これは、新型コロナウイルス感染症の蔓延や深刻な半導体不足が当社事業に影響を及ぼす中、成長事業を慎重に見極め、厳選して設備投資を行ってきた結果によるものであり、当社が目指す業績改善と成長に向けては、成長事業への設備投資がなお不可欠であることから、(i) に係る未使用の資金につきましては、その用途は変更せず、支出予定時期を延長し、2024年9月までに充当することといたしました。

なお、未使用の資金については、銀行預金で保管しております。

② 第12回新株予約権に係る資金用途及び支出予定時期の変更

当社は、2020年7月21日付「資本提携契約の締結、第三者割当によるD種優先株式及び新株予約権の発行並びに定款の一部変更に関するお知らせ」にて、第12回新株予約権第三者割当（調達総額554億円）に係る差引手取概算額550億7,000万円の全額を、株式会社INCJ（以下「INCJ」といいます。）からの借入金（注）の返済に充当する旨を公表いたしました。

（注）本日現在、当社の借入金は、2019年9月2日付短期借入200億円（返済期限2022年9月3日）、劣後特約付借入36億8,000万円（同2023年12月22日）、及びシニアローン500億円（同2025年3月26日）であり、全てINCJからの借入であります。

その後の Ichigo Trust の第 12 回新株予約権の一部行使により、当社は、本日現在までに 443 億 2,000 万円（払込金額）を調達し、その内 200 億円は、2021 年 8 月 10 日に INCJ からの 2019 年 8 月 7 日付短期借入金の返済に充当済みであります。

当社は、当該充当済み 200 億円を上記差引手取概算額から差引いた残額 350 億 7,000 万円のうち 200 億円を、2022 年 9 月 3 日に返済期限を迎える INCJ からの 2019 年 9 月 2 日付短期借入金 200 億円の返済に充当予定とする一方、残りの 150 億 7,000 万円については、今般、その用途を運転資金に変更することといたしました。当社の業績は、新型コロナウイルス感染症の蔓延や世界的な半導体等の部材不足の影響を受けながらも、継続的な固定費及び変動費の削減並びに損益分岐点の低下により徐々に改善をしております。しかしながら、部材不足による調達コストの高騰に伴い仕入費用としての運転資金が増加していること、また、新型コロナウイルス感染症の影響や部材不足は長期化が予想され、その影響を正確に見通すことは困難であることから、不測の事態に備えた将来の運転資金の確保が重要であると判断したものです。

2. 変更の内容

本第三者割当の差引手取概算額の用途及びその支出時期の変更内容は以下のとおりです。（変更箇所は下線で示しております。）

① B 種優先株式

（変更前）

具体的な用途	金額（百万円）	支出予定時期
成長事業における設備投資	25,000	2020 年 4 月～ <u>2022 年 3 月</u>
運転資金	24,930	2020 年 4 月～2020 年 9 月

（変更後）

具体的な用途	金額（百万円）	支出予定時期
成長事業における設備投資	25,000 <u>(充当済金額：11,000)</u>	2020 年 4 月～ <u>2024 年 9 月</u>
運転資金	24,930 <u>(充当済金額：24,930)</u>	2020 年 4 月～2020 年 9 月

② 第 12 回新株予約権

（変更前）

具体的な用途	金額（百万円）	支出予定時期
借入金の弁済	<u>55,070</u>	<u>2020 年 10 月～2024 年 6 月</u>

（変更後）

具体的な用途	金額（百万円）	支出予定時期
借入金の弁済	<u>40,000</u> <u>(充当済金額：20,000)</u>	2020 年 10 月～ <u>2022 年 9 月</u>
運転資金	<u>15,070</u>	<u>2022 年 3 月～2024 年 6 月</u>

3. 今後の見通しと影響

本変更が、2022年3月期の連結業績に与える影響は軽微であります。
今後開示すべき変更などが発生した場合は別途開示いたします。

以上